

令和 7 年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問調査における
平日の学習時間とその他の質問項目のクロス集計について

学習時間と相関がみられる質問項目

- ・平日の学習時間については、小学校、中学校ともに「主体的・対話的で深い学びの取組」や「学習を振り返り次につなげている」等との間に弱い相関がみられました。
- ・小学校においては「授業以外の読書時間」との相関もみられました。

ア 小学校

質問項目	相関係数
学校の授業時間以外に、普段、1 日当たりどれぐらいの時間、読書をしますか	0.274
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	0.239
分からないことやわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	0.238
小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか	0.237
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	0.222
算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	0.216

イ 中学校

質問項目	相関係数
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	0.218
数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	0.211
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	0.205

【参考】相関係数の目安

相関係数は、 $-1.0 \sim 1.0$ の値をとり、値が大きいほど強い正の相関があり、0 に近いと相関はなし、値が小さいほど強い負の相関を示す。

0.7 $\sim$ 1.0	かなり強い相関がある	$-0.2 \sim 0 \sim 0.2$	ほとんど相関がない
0.4 $\sim$ 0.7	正の相関がある	$-0.4 \sim -0.2$	弱い負の相関がある
0.2 $\sim$ 0.4	弱い正の相関がある	$-0.7 \sim -0.4$	負の相関がある
		$-1.0 \sim -0.7$	かなり強い負の相関がある